



10月2日 太平寺カフェにおいて市政ふれあいミーティングを開催させていただきました。

ごあいさつ

令和5年10月10日

ようやく暑さも落ち着き、過ごしやすい時季となりました。

9月は市内の保育園や認定こども園、中学校の運動会にお邪魔させていただきました。連日、大変暑い日が続くなかではありましたが、市内各所で子どもたちが元気に活躍する姿と、応援するご家族の皆さんの笑顔があふれる運動会となりました。

声をからしての応援合戦が繰り上げられた中学校では、「自粛」や「制限」といったこれまでのコロナ禍から解き放たれたエネルギーに圧倒され、一生懸命に取り組む姿勢と、達成感に感極まった子どもたちの涙に胸を打たれました。たくさんの輝く笑顔と感動を与えていただきました子どもたちに感謝申し上げます。

今月は、いよいよ「いしかわ百万石文化祭2023」が開会します。

「いしかわ百万石文化祭2023」は「第38回国民文化祭」と「第23回全国障害者芸術・文化祭」の統一名称であり、石川県での国民文化祭の開催は31年ぶり、全国障害者芸術・文化祭は初めての開催となります。44日間の会期中には県内各市町でさまざまなイベントが催されます。本市においても、10月14日から「みんなのアート展」や「IKERU NONOICHI 2023」、「BIG APPLE in NONOICHI 2023」など、ステージや展示だけではなく、市民の皆さんが参加できるイベントも多数ございます。今月号の「広報野々市」に特集記事を掲載しておりますのでご覧ください。

それぞれの会場に足をお運びいただき、芸術の秋を堪能していただければと思います。

10月から、野々市市役所では、事務の効率化を図るため、自然な文章を生成する人工知能「Chat（チャット）GPT」の運用を始めました。ChatGPTは、ユーザーの質問に対し、インターネット上の大量のテキストデータを学習し、人間が会話するような文章を生成する能力を持ち、あいさつ文案や翻訳、キャッチフレーズの案出しなど、さまざまな業務で活用することが期待されています。

デジタル技術を使いながら業務改善や行政サービスを向上させるDX（デジタルトランスフォーメーション）は、積極的に取り組んでいく時代となっています。コロナ禍において、リモートワークやオンライン授業、キャッシュレス決済など、非対面・非接触の観点から急速に進みましたが、さらに日々進化する技術には目を見張るものがあります。

ChatGPTも含めてAI技術は、まずは試してみる事が大事なことです。職員が業務改善の意識を持ち、新しいことに取り組む姿勢こそが、市民サービスの向上に繋がるものと思っており、大いに期待しているところです。